

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 下呂特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和6年6月11日(火) 9:30~11:30
- 3 開催場所 下呂特別支援学校(多目的室)  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会長	目次 丈太	佐橋工業株式会社(生産管理部長)
副会長	長谷川 和正	株式会社ハウテック(総務部長)
委員	細江 節子	下呂市単位民生委員児童委員協議会(主任児童委員)
	今井 広一	加子母むらづくり協議会(教育分科会)
	井口 フキ子	益田山ゆり園(施設長補佐)
	田中 篤	下呂市障がい者生活相談センター(相談員)
	西垣内 弘子	下呂市福祉部こども家庭課(対策監)
	今井 弘樹(欠席)	下呂市小川区長
	深谷 享子(欠席)	下呂特別支援学校PTA会長
学校側	長瀬 朋彦	校長
	林 哲治	教頭
	熊崎 高志	事務長
	原 るみ子	小中学部主事
	小栗 毅石	高等部主事
	石原 さゆり	教務主任

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 学校経営計画及び組織編制について

学校 : 今年度の学校経営計画及び組織編制、各学部の方針と活動計画の説明

意見1 : 現在、半数以上を外国籍の社員で構成している企業も少なくない。そうした現状の中、「多様化」という観点は重要である。

意見2 : 卒業後、就労継続支援事業所の利用者が次のステップに進めるように在学中に力を付けてほしい。重点にある「自分らしさ」を他者に伝える力は、とても大切である。

意見3 : 児童生徒の割合が男子:女子=7:3で男子が多いが、毎年同様か?  
⇒特別支援学校では、男子が多い傾向がある。

意見4 : 昨年度の卒業生も下呂特別支援学校に来て良かったと言っていた。  
行政という立場としても見守っていきたい。

(2) 教育課程の編成及び年間行事計画について

学校 : 各学部と類型ごとの教育課程及び年間行事計画を資料にて説明

意見1 : けやき祭(体育祭)を参観した。6月開催となり、練習期間が短くなったため、成功までには教師、児童生徒ともに多くの苦労があったと思う。そういった経験が児童生徒の自信になっている。

意見2 : 高等部の現場実習について、実際の実習場所は暑かったり寒かったりと学校環境とは違いがある。そういう意味でも貴重な機会である。

(3) 学校生活の決まりについて

学校 : 内規集にある学校生活について(中学部・高等部)の説明

(4) 作業製品の価格設定について

学校 : 令和6年度各作業班製品一覧にて説明

意見1 : 新製品であるポケットポーチは、最近の小学生のニーズに合った良い製品だと思う。

6 会議のまとめ

- ・令和6年度の本校の学校運営基本方針について、全委員より承認が得られた。
- ・令和6年度作業製品の価格について、全委員より承認が得られた。

<今後の課題>

- ・教職員の就業時刻の設定について話題になった。今後、保護者の理解を得ながらさらに働き方改革をすすめる必要がある。